

平成 27 年度第 3 回審議会（H27.6.29 開催）で出された意見

1 防衛力強化への懸念

【多数意見】

防衛省による東町側留保地の利用は、基地の拡張・防衛力強化につながるという視点で論議すべきことではない。

【委員の意見】

★防衛力強化の懸念はない・少ない、論議すべき対象でない

- (1) 防衛力強化ではない。
- (2) 基地拡張とか、防衛力強化とかいうことは無しにして、災害対処拠点のために入間市の基地を強くするという方向で進めてもらいたい。
- (3) 防衛力強化に結びつくとは考えていない。安全保障法案に関しては、この審議会で話し合うべき内容ではない。
- (4) 懸念は少ない。
- (5) 防衛力強化への懸念についてはあまりない。
- (6) ここで議論すべき内容ではなく、災害対処拠点の利用についてどうするか、ということは、基地の拡大とか拡張ということとは別の問題である。
- (7) 結果として基地の拡張になり訓練が行われても、自衛隊の役割達成のためには必要なもの。安全保障法案は国会で審議中であり、今回の計画とは切り離すべき。
- (8) 災害拠点の整備は、防衛力強化との関連についてはあまり懸念していない。自衛隊病院が防衛力強化に関連するかどうかはわからない。
- (9) このテーマについては、この審議会で議論すべきなのか悩ましい。

★意見なし

- (10) 特に意見はない。

★懸念あり

- (11) 災害対処拠点は必要と思うが、自衛隊病院とセットでの新たな整備は懸念が残る

2 災害対処拠点

【多数意見】

- (1) 災害対処拠点は必要な施設であり、受け入れるべきである。
- (2) 運動場の整備及び市民利用等について、市の要望を踏まえ確実に対応してもらうように交渉すべきである。

【委員の意見】

★必要な施設である、整備に賛成

- (1) 自衛隊の災害救助活動は国民を守るため必要。運動場の市民利用について希望する。
- (2) 災害拠点を整備することは大変意味のあることであり、実際の災害発生時に有効な施設の整備を望む。運動場については、現状、市内には良い運動場がない中で是非とも整備していただきたい。
- (3) 首都直下地震を想定した災害対処拠点を整備する意義はある。運動場についてはできれば訓練のない平日にも利用できるように要望してほしい。
- (4) 大地震に備えた施設を作るということは良いことである。是非、災害対処拠点を中心にして考えていただきたい。
- (5) これまでの災害時の基地の運用例からも基地と一体化された災害対処拠点というのは非常に重要である。スポーツ施設に関しては体育協会を中心に議論し、具現化できるようにしていただきたい。
- (6) 災害対処拠点の設置については賛成。安心感にもつながり、入間市のアピールポイントにもなる。
- (7) 災害対処拠点の必要性はあると思うし、入間市にできるということは安心にもつながるので賛成。運動場はスポーツをする子供、大人に開放していただけたら良い。
- (8) 基地に直結した災害対処拠点は機能的であり、安全で安心、そして多くの命を救うために、拠点を迎え入れるべき。平常時も大変利用価値がある。

★市民利用等の要望を前提に賛成等

- (9) 災害対処拠点について、基本的には賛成。ただし、市からの要望への対応が明確であることが前提。
- (10) 災害対処拠点は他の場所に作れないので、市民が使いやすいような条件等を提示しながら、受け入れたい。
- (11) 出入りのための門についての調整や各自治会での防災訓練の実施についても考慮してもらいたい。基地の中に災害用の倉庫を設置することは特にお願いしたい。騒音についてはなるべく影響がないようにしてもらいたい。
- (12) 災害対処拠点については、必要なものであり、受け入れるべき。運動場については、市で実現できなかったものであり、開放区域は、是非市民の利用を積極的に図れるようにしていただきたい。

★判断できない

- (13) 諸条件から、留保地が候補に挙げられているのは致し方ない。災害対処拠点はどこかに整備しなければならないが、具体的な整備内容のイメージや平常時の訓練の量が不明であり、最終的にこの留保地が選ばれることに絶対賛成であるかどうかは判断できない。運動場については、市民にとっても有意義であり、絶対条件として考えていければと思う。

★反対

- (14) 反対。首都の災害時には近郊の複数の基地が対応することとなっており、あえてここに巨大な集積基地を作る必要があるのか疑問。飛行機の離着陸の増加や米軍との共同訓練などが危惧され、騒音等住民にとって大きな問題となる。

3 自衛隊病院

【多数意見】

- (1) 2次救急を行う自衛隊病院の開設は受け入れられる。
- (2) 自衛隊病院の運営にあたっては、2次救急に限らず市民の医療受診体制の充実のための対応を要望していくべきである。

【委員の意見】

★2次救急の実施を条件に受入れ

- (1) 2次救急は受け入れるとなっているが、救急隊員が必要であると思ったときに患者を受け入れてもらえるのかが、市として同意する条件となるのでは。
- (2) 市内に救急搬送病院が1つ増えることは、医療を受ける側の選択肢になるので良い。
- (3) 困った時の受け入れ先ができるということでは反対する理由はない。
- (4) 自衛隊病院については、2次救急の受け入れができ、市民に貢献できるような施設を望む。子育てのしやすい安全で安心な入間市という観点で、よい形で2次救急の対応をしていただける病院になるよう要望を出していければと思う。

★一般の利用その他条件を要望

- (5) 入間市民が利用できる方向に進めてほしいと思う。
- (6) 学校において、自衛隊員の家族の子は診察可能で、そうでない子は別の病院ということでは混乱が生じる。そういう場合にどちらの子も受け入れてほしい。
- (7) 病院ができて市民が使えなければ設置の意味が薄れる。交渉してなるべく市民が利用できるような形にしていきたい。
- (8) 自衛隊病院ができること自体は反対しない。ただし、担当医の紹介状による受け入れ及び産婦人科の開設の2点については是非対応していきたい。
- (9) 各科目を自衛隊病院に設置していただけたらありがたい。
- (10) 医療のための利用を記載した平成20年の計画と一致する。病院を市民が使えることが大事である。なお留保地でなくても病院設置は対応可能というのが率直なところ。
- (11) その他の病院で受け入れられない緊急の場合は、是非この病院で受け入れてもらえるようにしていきたい。
- (12) 今回自衛隊病院を作るにあたっては、一般開放を条件として受け入れたらどうかと思う。
- (13) 自衛隊病院の運営については、市民の役に立つように、市民が上手に利用できるようにしていれば良いと思う。

4 環境問題

【多数意見】

留保地の利用がもたらす騒音の影響については、十分な調査及び必要な対応を求めるべきである。

【委員の意見】

★騒音等に対する事前の調査等を要望

- (1) 現状で林が騒音等にどれだけ影響しているかも含め、環境については慎重に進めるべきである。
- (2) 自然の市民との共有、騒音の防止ができればよい。災害対処拠点ができることによる、生活環境への影響についての事前調査は必要である。
- (3) 環境問題は最優先されるべきで、最も厳しい環境基準をそこに適用させるよう努力していただきたい。
- (4) 騒音の影響が心配。小・中学校への騒音等の影響について十分に考えていただき、子供たちが勉強に集中できるような環境を作っていただきたい。
- (5) 基本的には我慢するしかないと思うが、防音林など防音についての計画を事前に作ってほしい。実際の災害時の道路の規制等も計画段階で明らかにするよう要望してほしい。
- (6) 所沢市の狭山ヶ丘中学校での騒音を体験しているが、東町小学校・中学校に関しては全く音の問題は無いという報告を聞いている。夏の暑い時期は窓を開けて授業ができているとのことである。ただし、災害対処拠点ができることにより飛行機の発着場所がどの程度近くなるのか、それによる騒音の影響があるのか調べてほしい。
- (7) 環境アセスメントは法令や県の条例上必要なくても、近隣住民で心配する方が多いのであれば、是非実施すべき。土壌の問題やトラックの出入り、騒音、渋滞等未知数な部分が多い。

★必要であれば、緑地帯に限らない騒音に対する対策を要望

- (8) 騒音対策については、林だけでなく考えた方がいい。
- (9) 環境アセスメントは法令を満たしているので、それ以上の意見はない。緩衝緑地については、幅 15 m で目的を満たしていると思う。それ以上の場合には、要所要所にアクリル板等の防音壁を設置したら良いと考える。
- (10) 緑を残すことにこだわらず、高速道路のような防音壁でよいと考える。景観の問題からは、緑はある程度残すべきだとは思いますが、グラウンドや災害対処のことからは木は切らざるを得ないと考える。

★その他

- (11) 土壌調査の結果は、安心のためにきちんと公開してほしい。
- (12) 環境問題に関しては、法律に基づいて対応してもらえればよいと考える。
- (13) 小学校・中学校等に騒音の影響が出ないよう、たとえば緑地帯を今の計画の倍にして

ほしいなど、具体的に示したほうが良いと思う。

- (14) 防衛省の資料には、周辺の市街地からの景観等に配慮する旨記載されている。どの程度の騒音が出るかなどは現時点で不明と考えるので、今後市で協議してもらいたい。